



マメガキと十円玉

ある人が里山を走っていると、のどが渴いてきました。ふと見ると、近くにおいしそうなカキが。そばに人が居ないのを見事に、もぎ取りガブリと。口が曲がりそうな渋い柿でした。しばらく行くと、また、おいしそうなカキがありました。今度はそばに畑仕事をしている女の人がいました。「よかったら、どうぞ」と勧められて食べたカキのおいしかったこと。「天網恢恢疎にして漏らさず」毎年カキが色づく季節になると、その人に同じ話を聞かされます。



(※) 天がかけた網は广大で、目が粗いように見えるが、悪人は漏らさずに捕らえるという中国の故事

今、ふれあいの村では・・・

ジョロウグモは三重構造の巣に住み、見る角度によっては金色に光る糸で、江戸時代の身分の高い女性を指す、ジョウロウ（上臈）グモと改名したいほどです ◆まき小屋の裏のヒヨドリジョウゴの果実が、色づき始めました ◆クサギの果実もあざやかな姿で皆さまへお目見えを始めました ◆上の記事の『チョーク絵』は、今月はカキがテーマですが、ふれあいの村の中でもカキの一種を見る事が出来ます。かなり小さくて、直径二十ミリくらい。甘い渋いか？残念ながら味見の機会はまだありません。



マメガキ



ジョロウグモ



クサギ



ヒヨドリジョウゴ

☆来月のファミリーコミュニケーションデー:12月3日(日)

10:00 ~ 12:00 《自然観察会》冬芽と面白い顔の葉痕、ひつつき虫 冬の野鳥(シジュウカラ、エナガ、メジロ) (参加費無料)

13:00 ~ 15:00 《フォーク絵講座》「年の瀬 クリスマスを描く」(材料費等:250円)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村 (南足柄市広町 1507)

指定管理者 : 足柄グリーンサービス・関東学院グループ

所管課 : 神奈川県教育委員会教育局支援部 子ども教育支援課

電話 : 0465-72-2010 FAX: 0465-72-2013

URL: <http://www.ashigara-fureai.com/>

ふれあいの村の仲間たち



ふれあい広場でくらししている金太郎と仲間たち。



きょうは、くますけが、

「しろいタマゴみたいなのをみつけた」というので、

みんなでみにいきました。

よくみるとそばにはおなじなかまがたくさんありました。タマゴはかさのないかわったキノコのような様子です。

しろいところからでているのもあってそれはさきのほうがくろくなっています。ここにさわるとねばねばでくさいにおいがでています。このにおいにさわられてハエがたくさんとんできました。ねばねばにふれたハエのからだにキノコのほうしがついてとおくまではこぼれるしくみです。

もっと おおきくなったのもあって、にほんのオレンジいろのものがむかいあってのびています。まるで おいしい「かのにつめ」みたいです。それもそのはず、このキノコのなまえはカニツメ。めずらしいキノコにあえてよかったな。

★フィールドワーク★

自然の生活とは？

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

秋の村内は、紫系の色の花を目にする機会が多いようです。春には黄色が目立ったような気がしますが、これにはちゃんと理由があると言われます。植物は鳥や昆虫に受粉を助けてもらうために、目立つ色で花の側に都合のよい昆虫の好みに合わせ、色や形を変化させてきました。春は蝶が好む黄色や白の花が多く、秋には活動が活発になるハチが好む紫系の色の花が多くなるそうです。



タイアザミ



スギの落葉とオチバタケ



ホトトギス



ノササゲ



センニンソウ



ジャノヒゲ



リンドウ



セキヤノアキチョウジ



ヤマハッカ